

## 新型コロナウイルス感染症による緊急実態調査結果(速報)

### 1 調査方法

- (1)対象者 氏家・喜連川商工会会員
- (2)発送方法 郵送
- (3)回答方法 郵送

### 2 回答率

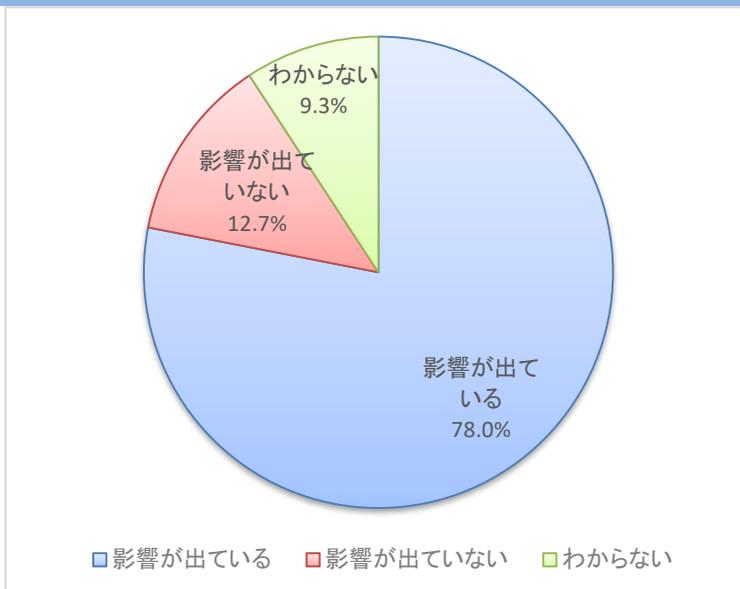
項目	全体	氏家地区	喜連川地区
対象者数	909	599	310
回答者数	410	282	128
回答率	45.1%	47.1%	41.3%

### 3 結果

#### (設問1) 回答者の業種内訳

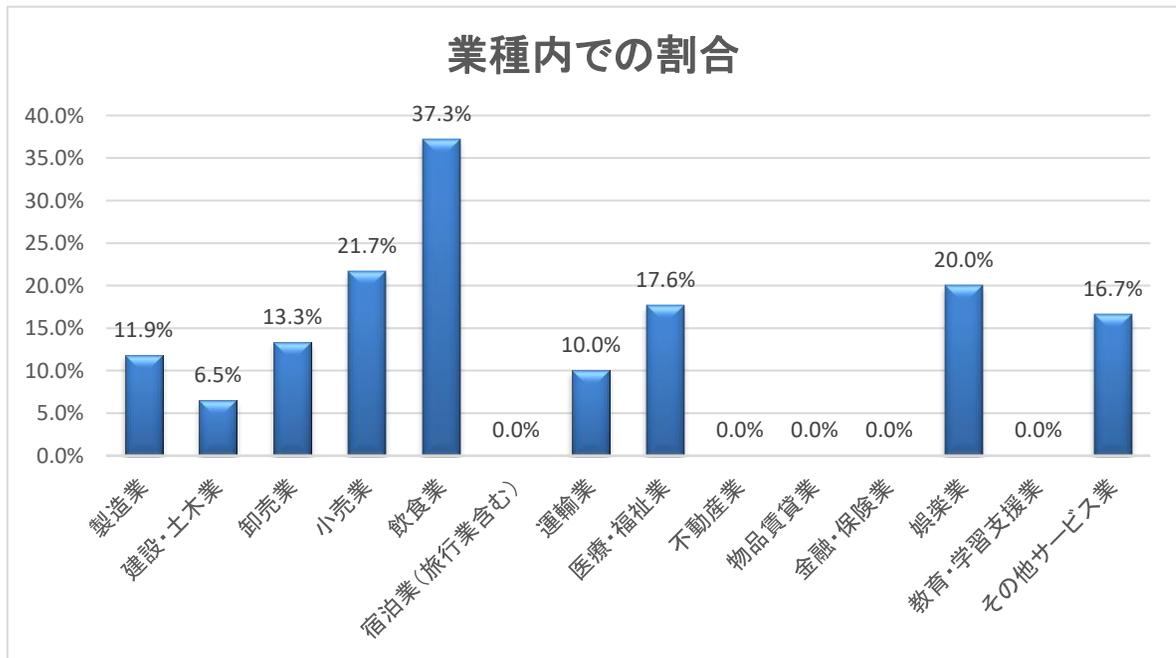
業種名	製造業	建設・土木業	卸売業	小売業	飲食業	宿泊業（旅行業含む）	運輸業	医療・福祉業	不動産業	物品賃貸業	金融・保険業	娯楽業	教育・学習支援業	その他サービス業	合計
回答者数	59	77	15	83	51	7	10	17	6	4	6	5	4	66	410
構成比	14.4%	18.8%	3.7%	20.2%	12.4%	1.7%	2.4%	4.1%	1.5%	1.0%	1.5%	1.2%	1.0%	16.1%	100.0%

#### (設問2) 新型コロナウイルス感染症による影響



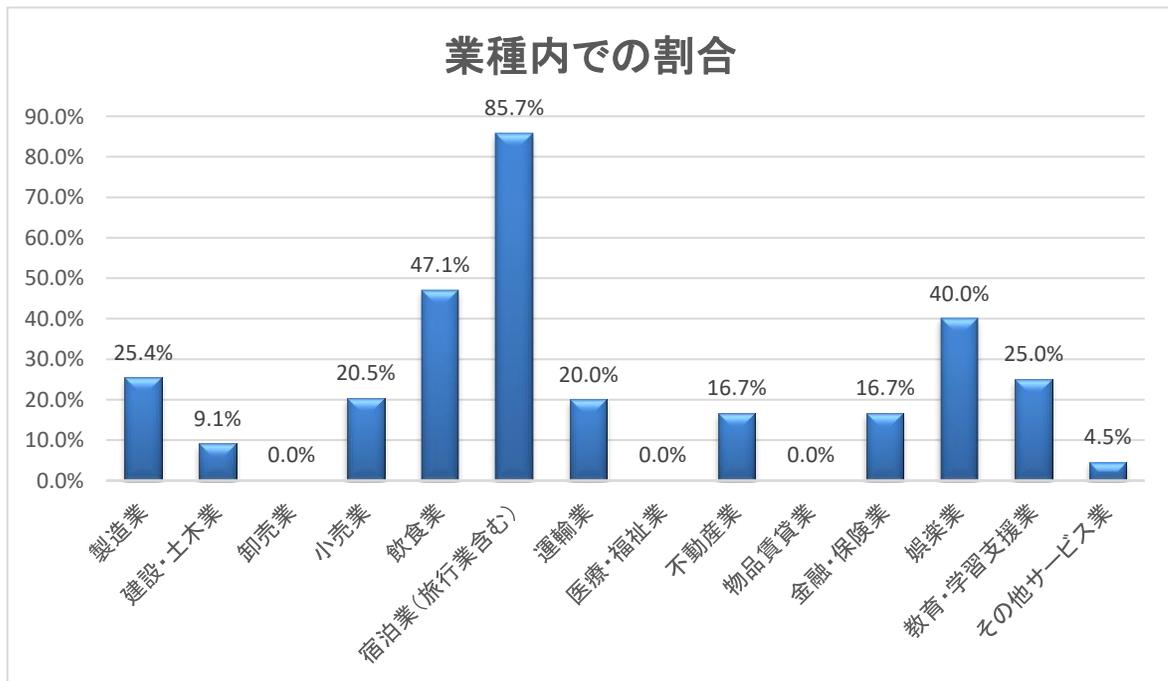
(設問3-1) 売上等が既に減少【20%以上50%未満】

全体の16.3%にあたる67社が既に20%以上50%未満の売上減少等が生じていると回答した。業種別で分析すると、飲食業が37.3%と51社中19社となっている。



(設問3-1) 売上等が既に減少【50%以上】

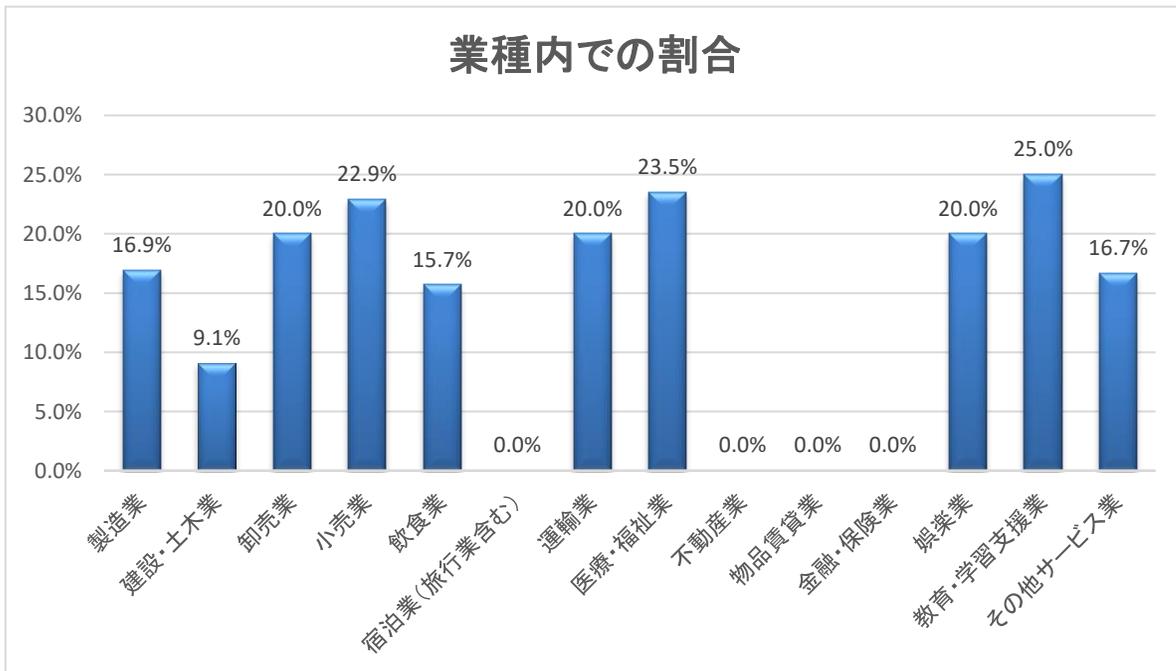
全体の19.3%にあたる79社が既に50%以上の売上減少等が生じていると回答した。業種別で分析すると、宿泊業(旅行業を含む)は、85.7%(7社中6社)、飲食業は、47.1%(51社中24社)となっている。



**全体の35.6%にあたる146社が既に20%以上の売上減少等が生じている**  
**業種別では、飲食業は84.3%(51社中43社)、宿泊業は85.7%(7社中6社)となっている**

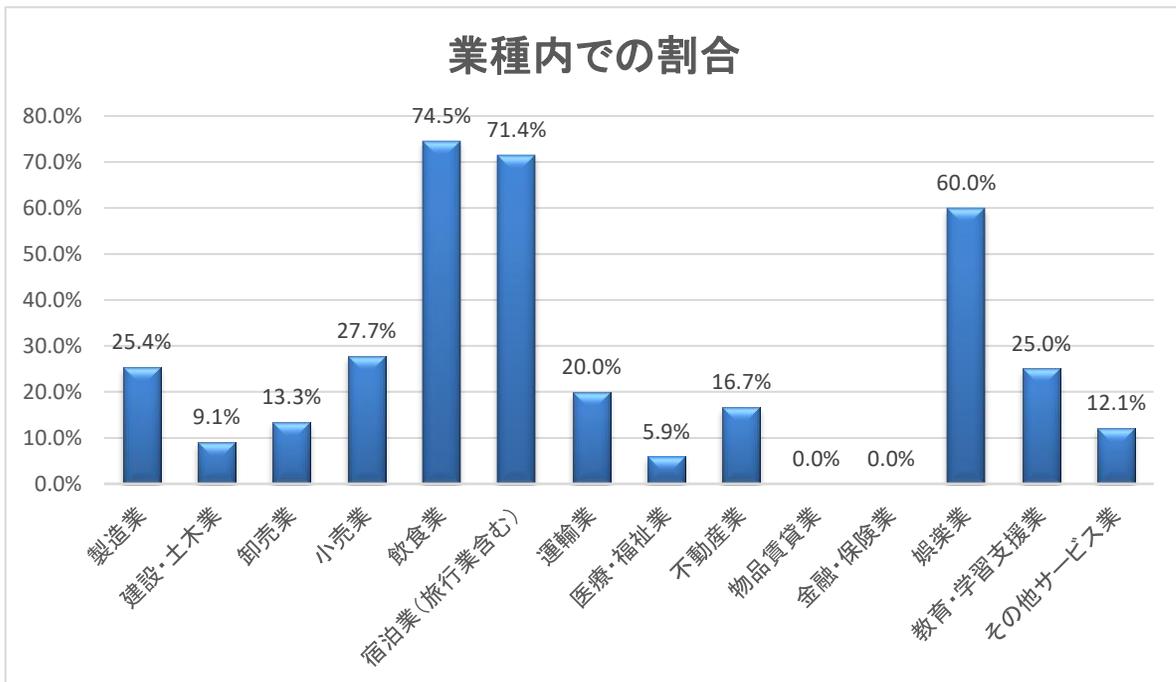
(設問3-2) 今後2カ月の売上等が減少する見込み【20%以上50%未満】

全体の16.1%にあたる66社が今後20%以上50%未満の売上減少等が生じる見込みと回答した。ほぼ全ての業種において、売上等の減少が生じることを想定する。



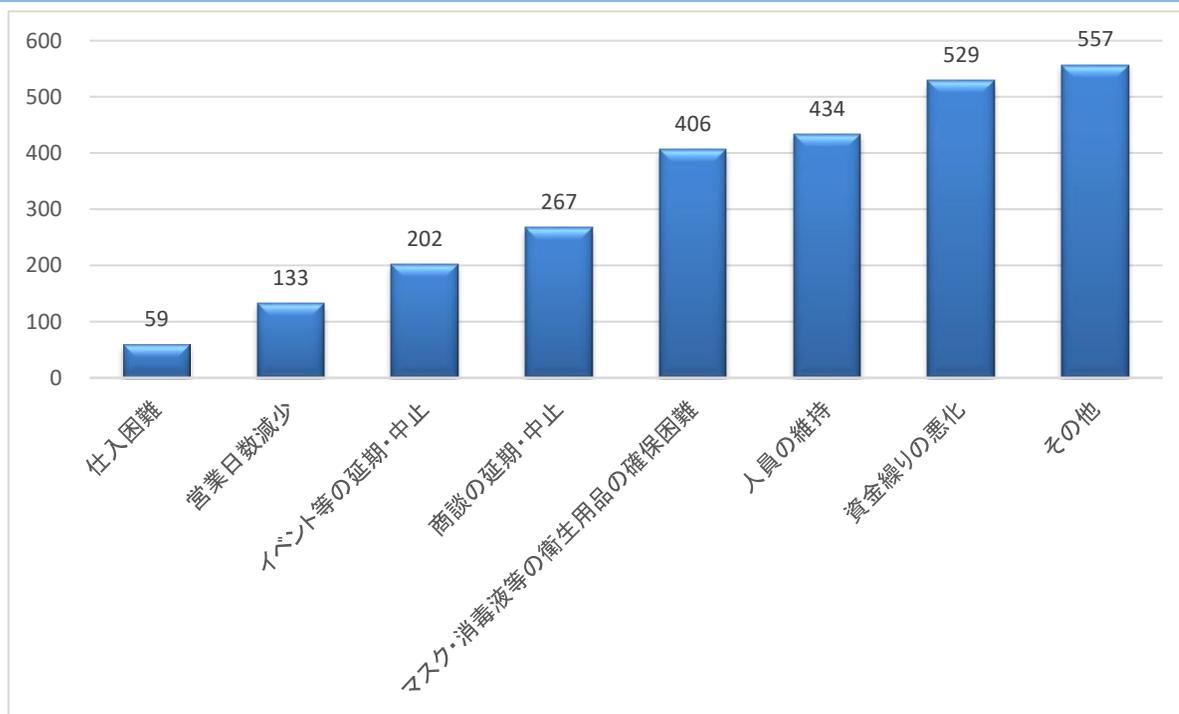
(設問3-2) 今後2カ月の売上等が減少する見込み【50%以上】

全体の25.9%にあたる106社が今後50%以上の売上減少等が生じる見込みと回答した。業種別で分析すると、飲食業は、74.5%(51社中38社)、宿泊業(旅行業を含む)は、71.4%(7社中5社)となっている。



全体の42%にあたる172社が今後20%以上の売上減少等が生じる見込みと回答  
業種別では、飲食業90.2%(51社中46社)、宿泊業71.4%(7社中5社)、小売業50.6%  
(83社中42社)となっている

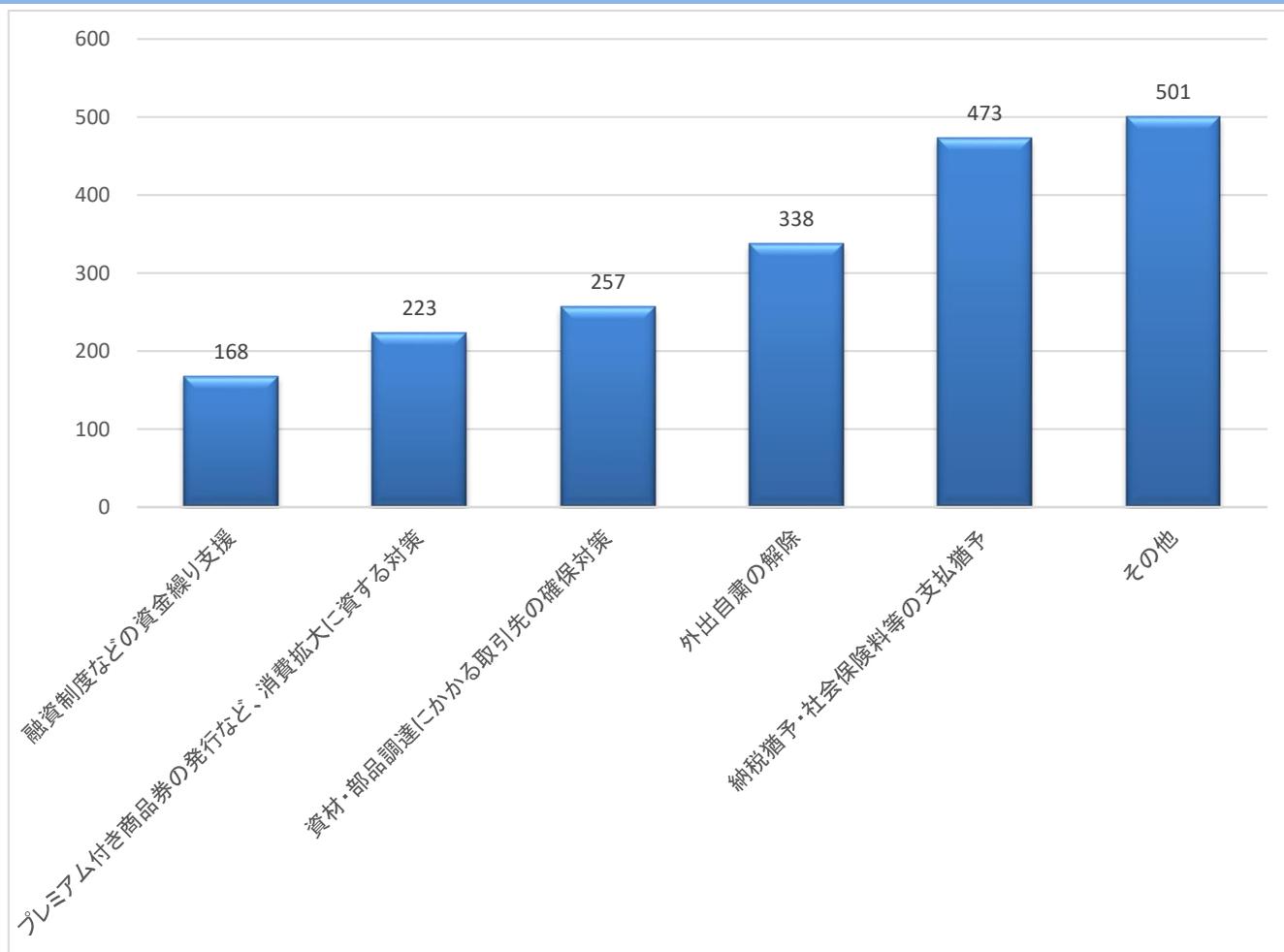
(設問3-3) どういった影響が出ているか(複数回答)



その他(主なもの)

・工期の延長など
・受注減
・業務の自粛
・来客減少
・営業時間短縮で対応
・イベントの中止
・お客様との接点があるので気を遣う
・観光事業は9月頃まで予約なし。
・ホテル飲食業の落ち込みが影響している

(設問4) 今後の事業継続に必要な支援策(最大2つまで選択可)



その他(主なもの)

・税金の免除、減額
・消費税0%
・テレワーク対応に伴う補助、貸与
・企業向け補助金
・在庫分を学校給食に転用
・必要な物資の配給
・自粛協力金の支援
・衛生用品の調達
・従業員給与補償
・飲食業支援食事券発行
・雇用維持・休業保証
・感染者が発生した時の支援
・休業等要請以外の事業者支援
・持帰り部門を作るための設備拡充(仕出しの登録など)